

調査を実施、報告します！

男女共同参画に関する市民意識調査！

今後の推進施策の方向は？！

市民の意識や意見を調査、今後の男女共同参画に関する施策の推進に役立てるため、「市民意識調査」を実施しました。

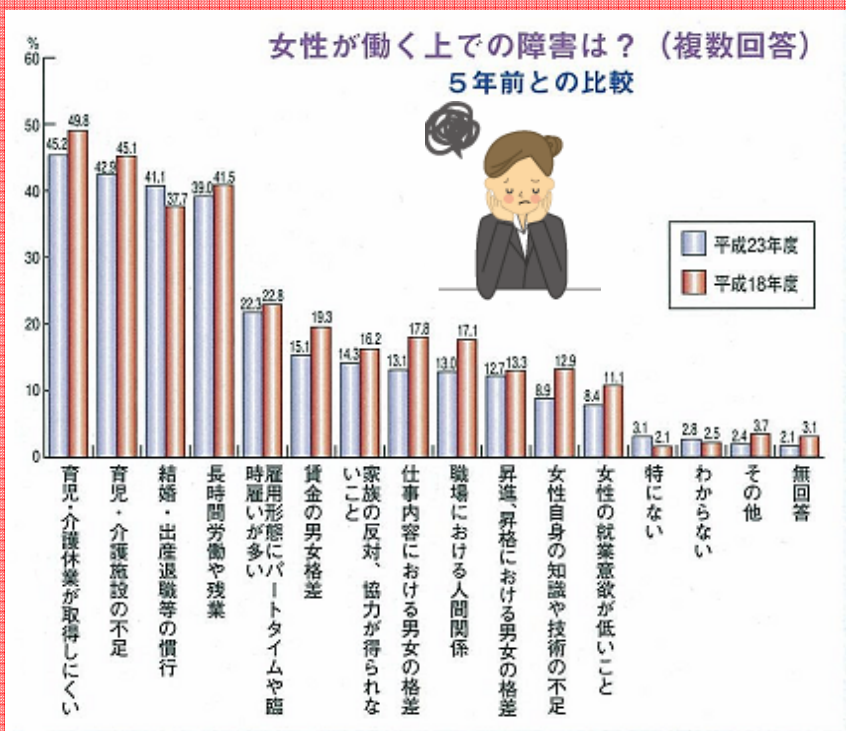
このたび、今回の調査結果をとりまとめましたので、お知らせします。

結果から男女共同参画が進んでいるが、一層の推進が必要なことがわかります。就労、子育て、健康、老後などいろいろな質問をしていますので、参考にしてください。

市民意識調査の概要（5年毎に実施）

調査期間	平成23年5月24日～6月20日
調査対象	無作為に抽出した20歳以上の市民の方1,500人
回答率	51.8%

問11 を抜粋



（分析）

女性が働く上での障害については「育児・介護休業が取得しにくいこと」が最も多く45.2%となっています。

次いで「育児・介護施設の不足」が42.9%、「結婚・出産退職等の慣行」が41.1%と続いています。

平成18年度の市民意識調査との比較では、前回3番目に多かった「長時間労働や残業」が4番目に、さらに今回3番目に多かった「結婚・出産退職等の慣行」を除いてすべてが減少しています。

調査結果は、全庁共用キャビネットや市のホームページで確認できます。